

商 号	カンゼイ 関西アパレル 株式会社	代表者	ヤマモト タロウ 取締役社長 山本 太郎
-----	---------------------	-----	-------------------------

所在地

〒540-1234	
本 社	大阪府中央区江戸町 1 丁目 1 番 11 号
	TEL 06 (xxxx) 3725
	FAX 06 (xxxx) 3333
東京営業所	東京都渋谷区公園通り 2 丁目 9 番 12 号
	TEL 03 (xxxx) 2456
	(パークビル 5F)

業 種	婦人服製造		
創 業	年 月	設 立	平成 3 年 2 月 1 日
資 本 金	20,000 千円	決算期	3/31 / (月日) (年 1 回)
業 績	20/3 期 売上高	897,293 千円	当期利益 29,411 千円
従 業 員	12 人 (男 6 人、女 6 人) 他パート 2 人 常勤役員含む		
取引銀行	◎三田(船場)、大東(谷町) 〇印 融資行		
設 備			

本 社 { 土 地 129 m² (平成 20 年路線価 3.3 m² 197 万円) } (社有)
 { 建物延 477 m² <鉄コ・6F> }

東京営業所 1 室 38 m² (借用・保証金 100 万円、家賃月 54 万円)

格 付 け 基 準	採点	所見の根拠
A 業歴社格(6)	4	○婦人服の扱いで一貫。大手百貨店、量販店を対象に販路を
B 取 引 先(12)	8	築いており、最近では新規先の開拓にも積極的である。
C 既 往(10)	7	○積極的な販売先の開拓により、着実に業績を伸ばしてきた
D 現 況(14)	9	が、最近では消費低迷による受注減の影響から減収減益が続
E 財務内容(14)	8	いている。しかし 20/3 期については新ブランド投入が功
F 資金状況(12)	7	を奏し増収増益となった。
F 銀行信用(6)	4	○業歴短いが、安定した利益蓄積により自己資本の強化を進
G 人物経歴(10)	6	めている。
H 総合評価(6)	4	○東京営業所開設、専門店への販売開始など積極的な拡販を
H 将 来 性(10)	6	進めるとともに、今期は海外生産にも着手し業績向上に努
増減点(±10～1)		めるが、市況厳しく当面大幅な伸長は期待できない。
採点所見合計(100)	63	

コード1・ 123456 コード2・ 調査年月日



取引先 B

仕入先 (外注先)	所在地	%	品 種	摘 要
神奈川テキスタイル(株)	横 浜	30%	生 地	
和歌山商事(株)	大 阪		〃	
兵庫ファッション(株)	〃		〃	
岡山テキスタイル(株)	〃		〃	
愛媛ボタン(有)	松 山		付属品	
その他				
(外注先)				
数社	大阪・奈良		縫 製	

(総数 10)

支 払 状 況	支払手形 (120 ～ 150)	50 %	延現金 (30 ～ 60)	50 %
	回し手形 (～)	%	即 金	%
締日支払日	20 日締	翌月 20 日払い	手形決済日	20 ・ ・ 日
工 賃 支 払	手形	% 延現金	100 % (締日支払日 末日締 翌月末日払い)	

販売先 (受注先)	所在地	%	品 種	摘 要
-----------	-----	---	-----	-----

百貨店	50%
量販店	40%
専門店	10%

青山百貨店(株)	東 京	20%	婦人服	手形回収
近畿百貨店(株)	神 戸	5%	〃	〃
ゴトートーカー堂(株)	大 阪		〃	
(株)ブラウン	〃		〃	
五藤洋品店	京 都		〃	
レディース長柄	大 阪		〃	
その他				

(総数 50)

回 収 状 況	受取手形 (90 ～ 120)	90 %	延現金 (30 ～ 60)	10 %
	回り手形 (～)	%	即 金	%

総評

○仕入先は長年の先で固定。神奈川テキスタイルを主力に上記先でまとまる。支払は手形と現金の半々であるが、近年現金のウエートが増加している。

○販売先は百貨店、量販店を主体としているが、最近では専門店への販売も開始している。設立当初から主力であった青山百貨店は最近減少傾向にある。

業績の推移

※印税引前利益 △印欠損 単位千円 配当は円／1株

決算期	売上（収入）高	当期利益	申告所得	配当	総益率%	金利%	従業員
15／3	1,043,746	38,921	公示なし	10	22.6	0.1	13
16／3	988,234	32,562	〃	10	21.5	0.05	13
17／3	947,382	30,021	〃	10	20.5	0.1	12
18／3	920,023	29,150	公示制度廃止	0	19.9	0.1	12
19／3	860,218	18,726	〃	0	20.8	0.5	12
20／3	897,293	29,411	〃	0	20.5	0.5	13

総 評

○当社は大手アパレル・(株)ドルースを退職した山本太郎氏によって設立されたものである。当初から前勤務先当時の知己先を対象に販売先の開拓を行い、平成ブランドブームに乗って15/3期まで着実に業績を伸ばしてきた。しかし、以後は企画面のマンネリ化、海外製品との競合、消費低迷の影響で減収減益が続いている。

○19/3期は東京営業所開設に伴い新規先を数社加えたものの、既存先数社との取引がなくなったためカバーできず減収。利益面は減収の影響、および東京営業所開設に伴う経費負担の増加により減益となった。

○20/3期は近況欄参照。

※・ピーク時売上高は15/3期10億4,374万円。

・上記業績は先方公表による決算書による数字である。

貸倒れ状況

単位千円

発生時	地 区	相 手 先	発 生 額	回収（見込）	償 却	見 返
①15／3期	大 阪	センバ企画(株)	532	(自己破産)	済	無
②16／3期	〃	瓦町商事(株)	151	(〃)	〃	〃
③18／3期	東 京	(株)モード平和	5,900	(会社更正法)	未	〃
／						
／						
／						

処理状況

①・②16/8期全額償却。

③21/3期以降に償却予定。

取引先に対する決済事故たな上げ

な し

扱品構成比 (%) 婦人服 100% (セーター 30%、ブラウス 20%、ボトム 15%、スーツ 15%、ジャケット 10%、その他 10%)

扱品の特色・開発など

設立当初から婦人服で一貫、トップスからボトムまでオールアイテムを手掛けている。ヤングミセス、ミセスをターゲットにした中級品が主体。すべて自社企画、自社ブランドによる展開で、「キラークイーン」、「ボヘミアン」、「ラプソディ」等を付している。

近況

○自社では生産設備を有しておらず、製造に関しては外注利用 100%である。外注先は以前は九州、四国、山陰の協力工場を利用していたが、短納期に対応するため平成 19 年以降大阪、奈良など当社近隣の縫製業者を確保し生産体制を整えている。

現在国内生産 100%であるが、受注先からの要望により今期(21/3 期)後半から海外生産(中国、ベトナム)も開始する予定である。

○20/3 期は新ブランド「ラプソディ」の投入により既存先を中心に受注が増加、その他のブランドについても前期実績を概ね維持できたことから売上高は前期比 4.3%増の 8 億 9,729 万円となった。利益面はデザイナー1名の採用により経費負担が増加したものの増収効果により当期利益 2,941 万円を計上した。

○今期(21/3 期)の立ち上がり(9 月～11 月)は前期比横ばいの受注量を維持している。ただ「ラプソディ」が好調な推移をみせている反面、その他のブランドについては前期実績をやや下回っているためデザイン企画の見直しを早急に進める方針である。採算面は海外生産の開始から売上原価を抑えられるとのことであるが、先行投資を行っているため数字として効果が出るのは来期(22/3 期)以降の見込みである。

新規事業計画(設備投資)

○21/3 期から海外生産を開始。

○企画面の見直しを行い、既存ブランドの再構築を進める。

売上利益計画(目標) 20/3 期 売上高 900,000 利益 30,000 (単位千円)

売上状況(単位千円) / ~ / 合計

/	/	最近の平均月商	/	/
/	/	72,000	/	/
/	/		/	/

採算状況 平均月商×総益率%＝売上利益－販管費－支払利息＋受取利息＝経常利益

～ 72,000 20 14,400 11,900 2,500

労務状況 平均年齢 41 歳 平均勤続年数 8 年 労働組合 なし

人事(採用・その他)

デザイナーを数名募集している。

財務分析（割引・裏書譲渡手形含む）			18／3	19／3	20／3
静態比率	流動比率	(%)	142	165.6	167
	当座比率	(%)	89.2	89.5	92.6
	自己資本比率	(%)	51.5	52.3	46.9
	固定比率	(%)	95	104.2	117.8
動態比率	支払債務回転率	(回／日)	4.4/ 83	3.8/ 96	3.3/ 111
	受取債権回転率	(回／日)	1.1/332	1.1/332	1/365
	棚卸資産回転率	(回／日)	1.7/215	1.2/304	1.2/304
	総資本回転率	(回)	0.3	0.3	0.2
収益比率	売上高総利益率	(%)	14.3	14.6	7.9
	売上高営業経费率	(%)	18.7	29.1	29.4
	売上高金利比率	(%)	2.4	2.9	3.6
	売上高経常利益率	(%)	－	－	－
	売上高当期利益率	(%)	－	－	－
生産性	1人当りの売上高	(千円)	22,121	13,550	14,223
	1人当りの経費高	(千円)	12,047	9,820	11,359
	1人当りの利益高	(千円)	－	－	－
	減価償却実施額	(千円)	－	－	－
安全性	高い	やや高い	(普通)	やや低い	低い
収益性	高い	やや高い	(普通)	やや低い	低い
成長性	高い	やや高い	(普通)	やや低い	低い

財務総評・備考（決算書非公開－2，概数のみ－1）

○平成14年購入の当社不動産に資金固定があり、流動性は圧迫されている。毎期安定した利益蓄積により、随時自己資本の強化に努めている。ただ、業歴が短いため財務内容の充実には至っていない。

（注）・B／S中、有価証券は青山百貨店の株式が中心である。

・B／S中、会員権はゴルフ会員権である。

・20/3期B／S中、不渡手形はモード平和の分である。

・上記財務分析中、棚卸資産回転率の悪化は期末在庫が増加したためであるが、ランニングストックであるため特に支障はない。

借入状況		20 年 3 月 31 日現在 単位千円				
借入先	商手割引	短期借入	長期借入		固定預金	見返り
三田(船場)	34,918		88,291		10,000	預・不
大東(谷町)					5,000	
国民金			3,000			
倒産防止共済			3,000			
合 計	34,918		94,291		15,000	

※見返り略称＝預は預金、不は不動産、商は商手、保は保証、他はその他

担保力（不動産評価と担保設定額）

○本社土地 129 m²（社有）平成 20 年路線価 7,700 万円（3.3 m² 197 万円）

担保設定額 1 億円

○代表者自宅土地 59 m²（代表者所有）平成 20 年路線価 300 万円（3.3 m² 21 万円）

担保設定なし

資金繰り総評

○三田を主力とする 2 行取引であり、融資は同行に絞っている。大東は当座のみの利用である。なお 19/3 期まで西大阪(本町)と取引があったが、利用率の低下から取引はなくなっている。

○長期借入金は平成 14 年の本社購入資金の残金および運転資金に充当。商手割引は運転資金、在庫への備蓄資金に充当している。商手割引のピークは 5000 万円前後。なお倒産防止共済分は 18/3 期モード平和への貸倒れに対する穴埋め資金である。

○在庫への備蓄資金および外注先への工賃現金払いなどの負担があるが、不足資金を上記融資利用にて手当てし、現況無難に繰り回している。ただ、社有不動産は入担済み、代表者所有不動産は無担保で温存しているとはいえ資産価値は過少であり、不測時の資金調達力は見劣る。

(注)保証協会による中小企業金融安定化特別保証融資の利用はない。

役員構成

(注) 年齢の場合は数え年

役 職 名	氏 名	生 年	担 当	出 身 会 社	出身学校	代表者との関係
(代)社長	山本 太郎	S 28	全 般	(株) ドルース	兵庫経済大	
取締役	金田 忠	S 32	営 業	〃	関西産業大	旧部下
〃	山本 小太郎	S 31	非常勤			実 弟
〃	山本 五郎	S 2	〃			実 父
監査役	山本 花子	S 5	〃			実 母

会社構成

部上場会社

JASDAQ 上場

非同族会社

(同族会社)

株主構成

山本 太郎 70%、金田 忠 20%、山本一族 10%

株主総数 (6 人)

代 表 者	山本 太郎	生年月日	昭和 28 年 7 月 3 日生
現 住 所	奈良県南葛城郡高田町 569 番 5 号		
出 身 地	兵庫県	所 得 額	19 年 確認できず 千円
健 康	普 通	趣味特技	野 球
世 評	無 難	性 行	温 厚
経営感覚	堅 実	後 継 者	未 定
公職・関係事業	な し		
資 産	自 宅(土地 59 m ² 、建物延 124 m ²)		

経 歴

学卒後 (株)ドルースに入社。

平成 3 年 1 月 営業部長を最後に同社を円満退社。

2 月 当社設立社長に就任。

沿 革

平成 3 年 2 月	大阪市中央区播磨町 2 丁目 5 番 6 号において、関西アパレル(株)を設立、代表取締役社長に山本太郎氏が就任。
4 年 9 月	本社を大阪市中央区江戸町 1 丁目 1 番 11 号に移転。
11 年 6 月	東京都渋谷区公園通り 2 丁目 9 番 12 号(パークビル 5F)に東京営業所を開設。

資本金の変遷 (単位千円)

平成 3. 1	20,000		

傍系会社

代表者実父が不動産会社を経営すると聞くが詳細は不明。

総合評価・将来性

資 産 の 内 容	背景資産大	(相 応)	若 干	な し	
経 営 の 姿 勢	積 極 型	(慎 重 型)	消 極 型	放 漫 型	
扱品の市場性	良 い	やや良い	(普 通)	やや悪い	悪 い
業績の伸展性	顕 著	順 調	(横 ば い)	伸び悩み	ジ リ 貧
対 応 性	良 い	やや良い	(普 通)	やや悪い	悪 い